



吉田沙保里さん市民栄誉賞

広報大使

竹澤恭子さん、水野紗希さん就任

Obu 2019 Year In Review

10大ニュース特集号

市民のみんなと
考えた新路線！
ふれあいバス

未来へ都市間交流

遠野市・新居浜市とつなぐ

さまざまな交流

どぶろく特区に

全国どぶろく研究大会開催決定
6次産業化が盛んに

「ナガサキ」から
伝える平和
中学生
平和大使

みどり豊かなまちへ

ハツ屋大池公園、鞍流瀬川緑道飛び石、
アサギマダラの羽ばたくまちへ

2020
東京五輪

聖火リレー開催
続々出場決定！
女子レスリング

大府の偉人
鈴木政吉
アローブで公開
像が



2020年、大府市は
市制50周年！

スペシャルサポーター
柳美稀さん

公式イメージ曲作曲
水野紗希さん

すくすくこきこきおおぶっしー
保育園完成／開園、小中学校の学習環境を整備



保育需要の増大に応え 保育園が續々誕生

3月2日、荒池保育園新園舎が完成し、定員規模がこれまでの2倍になった。また新たに6つの民間保育園が誕生した。

市では人口の増加や女性の社会進出に伴い、保育需要が今後さらに増加していくことを想定し、保育園の建設における法定補助金に加え、市独自の補助制度を整備して民間業者の誘致などを進めている。

少子高齢化が全国的な課題となる中、子育て世代を中心に緩やかに人口が増加している大府市。未来に羽ばたく子どもたちの健やかな成長を支える取り組みを紹介します。

すくすく いきいき おおぶっこ

快適な学習環境を

6月6日、小・中学校でエアコンの本格運用を市内一斉に開始した。災害レベルの猛暑により適切な学習環境の確保が難しいことから、熱中症対策として設置したものの、8月末には小・中学校のトイレの洋式化も完了した。



中学校での 先進的な取り組み

10月5日、大府北中学校の学校祭で、生徒がプログラミングを行った人型ロボットのPepperが来場者の案内を行った。この取り組みは、5月に市がソフトバンク㈱と「ICTの活用による持続可能なまちづくりに関する包括協定」を締結したことが契機。市内4中学校にPepperを配置した。



どぶろく特区に認定

生産者による加工・流通を推進する6次産業化。3月20日、市は国の構造改革特区「どぶろく特区」に認定された。「第14回全国どぶろく研究大会in郡上」(11月14日・岐阜県)では、次年度開催地が大府市に決定した。



どぶろく大会が大府へ

動き始める6次産業化

4月25日に黒毛和牛「下村牛」を生産する下村畜産(吉田町)が明成町に「下村牧場直営焼肉店 三代目下村牛」を、8月21日にスリーシーズ合同会社(共和町)が自家農園で自然栽培した野菜を使ったランチを提供する「はたけぞく」を共和町にオープン。市の6次産業化が大きく動き始めた年となった。



みんなで考えるバス路線

12月3日、地域公共交通活性化協議会で地域公共交通網形成計画の策定に向け議論が行われた。9月2日には、市民と市長のまちトークでの意見などを基に路線改正を実施。JR駅の発着や市外への乗り入れなど、新たな試みを実施した。



10月25日、ウエルカップ2019記念セレモニーで、遠野市から父親のカップバ像が贈呈された。平成21年に母子カップバ像が贈呈されており、これで家族3人が集まった。セレモニー当日には10年振りに葺き替えられた大倉公園の茅葺門や両市のキャラクターが登場する絵本が披露された。



ようこそ遠野
ようこそカップ

岩手県
遠野市

＝ 深まる友情 ＝

愛媛県
新居浜市

幅広い分野で
交流を



7月29日、新居浜市と災害時における相互応援に関する協定を締結。地震や風水害への対応は両市に共通した課題であり、災害時に支え合う強い味方となる。8月3日には、両市で盛んなバドミントン大会をテーマに交流会が行われ、小学生らが交流を深めた。

みどり豊かな まちづくり



川を飛び石で渡れるよ

3月25日、大府駅西側を流れる鞍流瀬川の飛び石がお披露目された。完成を祝う渡り初めには、関係者・地域住民ら約150人が参加。渡り初めに参加した



男性は「子どもたちが楽しそうに飛び石を渡っていた。大府の新たな名所が増えた」と目を細めていた。

どんな旅をしてきたの？

5月26日、旅するチョウ「アサギマダラ」を呼ぼうと二ツ池公園にフジバカマの苗が植えられた。8月に白い花が咲き始め、10月上旬にはアサギマダラの飛来が確認された。公園を訪れた人は、薄青の美しい羽根を休める姿を見て、その旅路に思いをはせていた。

令和の幕開けとともに祝う 新しい人生のスタート

令和に改元した5月1日、婚姻届けの臨時受付窓口を開設し、多くのカップルが市役所を訪れた。届け出を済ませたカップルは、新元号を祝う記念撮影をしたりと、記念日を楽しんだ。

記念スタンプを婚姻届に押印したり、市民健康ロビーに設置された市のバックパケルを背に記念撮影をしたりと、記念日を楽しんだ。



中学生がつなぐ



平和のバトン

7月26・27日、中学生平和大使が長崎を訪れた。戦争の悲惨さや平和の大切さを、同世代をはじめ市民に伝えることが目的。長崎原爆資料館・平和公園などを見学し、ボラン

ティアガイド「平和案内人」から長崎で起きた事実を学んだ。10月6日、平和祈念戦没者追悼式では、平和大使一人一人が「平和に向けたメッセージ」を堂々と発表した。

空の下で思い切り遊ぼう

3月2日、市民の憩いの空間として、共和西特定土地画整理事業区内に八ツ屋大池公園が誕生。園内には雨でも遊べる大型シェルターの付いた人口芝生広場や大型ザイルクライミング、池の周りを巡る園路や水上デッキなどがあり、連日にぎわいを見せている。





川井梨紗子さん、向田真優さん、川井友香子さん、五輪出場決定!

9月、2019 シニア世界レスリング選手権(カザフスタン・ヌルスルタン)で、優勝の川井梨紗子選手・準優勝の向田真優選手・3位の川井友香子選手が東京五輪出場を決めた。11月5日に市は今回の大会での輝かしい成績で、スポーツ功労賞表彰を授与した。

聖火リレーが市内を駆け抜ける

6月1日、東京五輪の聖火リレーのルート概要が公表され、令和2年4月7日(日)に大府市で開催されることが決定した。

吉田沙保里さんに 市民栄誉賞



5月28日、五輪3連覇を含む世界大会16連覇など、数多くの輝かしい成績を残した吉田沙保里さんに第1号の市民栄誉賞を授与した。吉田さんは1月にレスリング引退を発表。リオ五輪後などの市内パレードではメダルを掲げ、市民に夢と希望を与えた。

大府でひたむきに夢を追った偉人

3月31日、市にゆかりのある偉人、鈴木政吉氏の銅像がアローブで公開された。

政吉氏は、江戸末期生まれの和製バイオリン製作者。昭和10年、名古屋に本社を置く自社バイオリン工場の分工場を横根町に新設し、没年までこの地でバイオリンの製造と研究を行っていた。



大府を全国、世界にPR

市出身のバイオリニスト、竹澤恭子さんと水野紗希さんが
広報大使に就任



竹澤恭子さん

2月5日就任。
竹澤さんコメント：皆さんには、幼い頃から温かい目で見守っていただきました。感謝の気持ちを込めて恩返ししていきたいです。



水野紗希さん

11月22日就任。
水野さんコメント：大事な仕事をいただいて光栄です。もっともっと大府を知ってもらえるように頑張ります。



FUN! OBU
夢ふくらむ 大府の未来

市制50周年へ カウントダウン

8月27日、市制50周年のロゴマークとキャッチコピー「FUN! OBU 夢ふくらむ大府の未来」が決定した。ロゴマークは金メダルのまちをイメージした金色で、50の数字と∞(無限大)の記号をアレンジし、持続可能なまちを表現している。

8月27日に、小・中学校を大府で過ごし、現在女優やモデルとして活躍する柳美稀さんが、市制50周年スペシャルサポーターに就任。柳さんは今後、市勢要覧や記念映像などに登場。就任にあたり「地元で仕事をしたい」と話した。

市出身の女優 柳美稀さんが スペシャルサポーターに就任



市公式イメージ曲が完成

市出身のバイオリニスト、水野紗希さん作曲による市公式イメージ曲が完成した。11月22日には曲の完成を記念して、水野さんらによる記念コンサートが市役所地下多目的ホールで開催され、訪れた観客から割れんばかりの拍手が会場中に響き渡った。

スマイルおおぶ

OBU 2019
Year In Review

動画で振り返る2019年。スマイルおおぶでは市公式イメージ曲も聞くことができます。

